⑩健康観について
～東洋医学と西洋医学の対比～

西洋医学的考え方

病気ではないから健康

東洋医学が１番力を発揮する！

健康 → 未病 → 病気 → 死

「健康」と聞いてどのようなイメージを持たれますか？**西洋医学**で言う「健康」とは、「**病気でない**」という状態です。そのため、不調があったとしても「病気」でなければ**検査で異常がない**ことがほとんどです。
東洋医学では、「健康」と「病気」の間に「**未病（みびょう）**」という状態が存在します。「**病気ではないけれど不調がある**」という状態です。この「未病」の中でどの程度の状態かを判断するのが東洋医学の強みです。　（別紙図参照）

生活の負担 ＞ 回復力

健康 → 死

回復力 ＞ 生活の負担

健康 ← 死

自分自身の回復力＜生活の負担 という場合は日々「病気・死」の方向に進んでいきます。逆にすることで「健康」に近づきます。
西洋医学の治療は、病気には特化していますが、健康・未病に対するものではありません。逆に東洋医学は病気に対しては大きな効果はありませんが、未病～健康状態には大きく寄与出来る医学です。　（別紙図参照）

今の状態が把握できて安心です。

あなたの身体は７合目くらいですね！

東洋医学と西洋医学、どちらが良い悪いではなく、**その時の状態によって使い分けもしくは両方の良い所を同時に使う事が大切です**。
当院では初診及び１～２ヶ月に１度行う再検査を通じて、患者様がどの健康レベルにいるかを把握致します。
状態を把握する事は、山登りで言うと山頂に向かう際に**今は何合目にいるという指針**になります。
スポーツで言うと状態を見極めた上でメニューを組む**コーチ**です。
鍼灸治療、セルフケア、お身体の状態把握を通じて**患者様お一人お一人のホームドクター**のような存在になりたいと思います。健康に関して何でも相談して頂きたいと思います。

なんば鍼灸院・整骨院

健康に関して何でも診療中にお気軽にお聞き下さい。色々とお伝えしたいと思っています。スタッフ一同